

2013

## 世界の眼から見た「日本文化」を考える

# Dec.



講師略歴 ロレンツ・ポグゲンドルフ (造園家)

1970 年生まれ。

1999年、ハノーファー大学 景観・自然保全学部 卒業 /  
2000年、ベルリン工科大学大学院生物科学エコロジー研究室  
にて研究。その後、ドイツ学術交流会奨学生として日本に  
留学し、2008年、東京大学大学院農学生命科学研究科森林科  
学専攻修了。博士(農学)。日本では「鎮守の杜」の調査研究に  
取り組んだ。

その他、シュレスヴィッヒ=ホルスタイン州農業会議所植物  
学講師を務めるなど、多くの社会貢献活動にも取り組んでい  
る。台湾や日本の造園会社での研修経験も豊富で、日欧の自  
然環境に関する実践的比較研究に詳しい。

近年、欧州では「**文化的景観**」という言葉  
耳にすることが増えてきました。

地域の暮らし、文化、コミュニティ、生態系、  
こうした要素を全て含んだ「**地域の特性**」をど  
のように理解し、維持していくことができるか。

この問題を考える際に大きなヒントとなるの  
が日本に古く伝わる「**里山**」という考え方です。

2010年からは国連大学が中心となって  
「**SATOYAMAイニシアティブ**」という事業も  
動き始めています。

今回、この分野で活躍する先生を講師に

お招きし、**伝統に倣いながら、**

**現代に合う地域の創り方**について

考えていきます。

### セミナー

## 里山から学ぶこと Learning from Satoyama

～文化的景観を守り、持続可能な地域振興につなげる方法～

### 講師 ロレンツ・ポグゲンドルフ氏 (造園家)

日時

2013年 **12月10日 (火)**

17:50-19:20 (英日逐次通訳あり)  
(WEB中継によるレクチャーです)

会場

山口県立大学 (山口市桜島3-2-1) D24教室 (Y-ACT室)

定員30名 (参加無料・申込先着順) : 申込 & お問い合わせ電話 **083-928-5410** (平日9時~17時)

山口県立大学グローバル人材育成推進プロジェクトチーム

What is  
Global?

Here. Around Me!



グローバル人材育成推進事業